

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公開番号】特開2004-174260(P2004-174260A)

【公開日】平成16年6月24日(2004.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-024

【出願番号】特願2003-396587(P2003-396587)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 7 3

A 6 1 B 6/03 3 6 0 Q

A 6 1 B 6/03 3 7 0 E

A 6 1 B 6/03 3 7 5

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月21日(2006.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

走査速度の高速化、多数の検出器横列(row)による撮像範囲の拡張及びスライス幅の細密化等の計算機式断層写真法(CT)技術の近年の発展にも拘わらず、エネルギー分解は依然として実現されていない。すなわち、X線源からのX線フォトン・エネルギー・スペクトルは幅広く、CT検出システムにはエネルギー分解が欠如しているので、エネルギー識別型CTの発展が妨げられている。

【特許文献1】米国特許第6560315号